



平成23年3月2日の一般質問で
あらき竜二が登壇し、イトーヨ
ーカ堂及び三井アウトレットモ
ール等による複合型商業施設開
業に伴う諸問題について、建設
工事から雇用対策まで、大店立

あらき竜二が議会登壇

駅北商業施設に5つの質問

竜の子新聞

市政報告
発行 **あらき竜二**
倉敷市川入 641-5
TEL & FAX : 086-434-8185
http://www.ryu2.biz
e-mail: info@ryu2.biz

地法にない項目を含め5つの質
問をしました。

- ①建設工事に伴う諸問題
- ②主要道路等の整備状況と今後の見通し
- ③金光船穂倉敷線「県事業」
- ④県道倉敷総社線「県事業」
- ⑤生坂二日市線「市事業」
- ⑥三田五軒屋海岸通線の浜ノ茶屋2丁目交差点の改良「県事業」
- ⑦寿町踏切の対策
- ⑧駅南との連携と事業概要
- ⑨夜間営業による治安の悪化について
- ⑩雇用対策

(2・3面に)

倉敷市一般会計 雇用、子育て、市民の安全と安心に重点配分

2月定例会倉敷市議会が開会され、(平成23年2月21日(3月17日))一般会計当初予算など48議案を原案通り可決しました。

2011年度一般会計当初予算は、水島コンビナート等企業の業績回復で市民税が3年ぶりに増収となる一方で、「子ども手当」の拡大や、生活保護世帯の増加で扶助費が膨らみ、予算規模は前年度当初比2.8%増と過去最高を2年連続で更新することとなりました。財源の不足分は、基金の取り崩しなどで補うこととしました。

また、3月17日の本会議で伊東香織市長は、東日本大震災の被災地に見舞金として8,000万円を送ることを決め、2011年度の子どもの残額ほぼ全額を充てました。また、市議会も議員1人2万円ずつ、計84万円を義援金として全国市議会議長会の災害義援金口座に送金しました。

市民税は264億円(前年度当初比6.5%増)で、法人分が

63.3%増えました。子ども手当や生活保護費の増加で、国庫支出金は前年度当初比17.3%増の291億円、地方交付税は、同11.8%増の133億円を見込みました。

市債の新規発行を172億円(同20.7%減)に抑え、不足分は財政調整基金29億円(同7.7%増)を取り崩しました。

歳出
職員の新規採用抑制などで人件費が303億円と同4%減、普通建設事業費は197億円と同12%減りました。

一方で生活保護費が125億円(同21.5%増)に膨らむ等、扶助費が同16.4%増の437億円になりました。公債費は5年満期の公募債が償還期を迎え、8.4%増の169億円となりました。

主な事業
市長公約の子ども医療費無料化で、通院も入院と同様に就学前までから小学6年まで拡大し、前年比55%増の18億8,281万円70歳以上対象の肺炎球菌ワクチン接種助成に、2,407万円
学校だけで対処できない問題に専門家が助言する、学校問題支援プロジェクトに1,066万円など

考えをお聞かせ願いたい。
答 市民局長

大規模小売店舗立地法に基づく届出では法律上の営業時間枠の確保からショッピングセンターが23時、アウトレットモール21時30分までの営業となっておりません。

実際の営業時間については今後お決めになるとされており、営業時間の決定に合わせて、警備体制や防犯体制等についても検討されるとお聞きしております。

倉敷市と致しましては、引き続き周辺の良好な住環境の維持のための対策を徹底するよう、駅北事業者に求めてまいります。

また、交番の設置につきましては、管轄の倉敷警察署に市議会及び市民の方から御要望があったことを市からお伝えいたします。

質問 ⑤雇用対策

今回のイトーヨーカ堂とアウトレットモールで、2,000~3,000人の雇用が生まれると聞いています。実際にどのような職種や雇用体系が生まれ、いつ頃から募集が

始まるのか。また、各店舗の企業が個別に募集をするのではなく、合同説明会等を行ってほしい一人でも多くの市民の方に雇用のチャンスがあるよう、また出来るだけ安定した長期雇用を行政としても要望していかねばならないと思えますが、考えをお聞かせ願いたい。

答 市長

事業者からは、「テナントの採用人数がまだ決まっていないため確定ではないが約3千人位の従業員数を想定しており、その約半数が新規雇用となる見込みである」との説明を受けております。

その際、市と致しましては交通渋滞のことも考えれば、例えば、自転車等で通勤可能な市民の雇用を優先的に考慮願いたいとの要請を行っているところでございます。

また、本市では、毎年9月に倉敷中央公共職業安定所と雇用開発協会の協力によって、就職面接会「倉敷地域就職フェア」を開催しております。イトーヨーカ堂及び三井アウトレットモ

関連の諸問題

県道倉敷清音線のJR酒津踏切も日常的に渋滞が発生しています。自転車、歩行者等の交通弱者の方々にとりまして、危険な踏切であるため、現五ヶ年計画では整備対象路線になっておりませんが、次期五ヶ年計画を策定するにあたっては交通量等の調査結果を踏まえ県等の関係機関とも協議していく予定です。



開業に向け急ピッチで進む駅北開発



質問①建設工事に伴う諸問題

1月27日に起工式が終わり開業に向け急ピッチで工事が進められていますが、作業所の総合窓口が着工後1カ月経ってやっと開設されたことや、早朝からアイドリング状態で仮眠をとる工事車両が、住宅付近に停止していること等の不都合があります。現在、イトーヨーカ堂と三井不動産の民間企業2社が工事を行っています。来年度には、倉敷市が行う倉敷みらい公園の工事も始まる予定であります。地元としましては、民間工事、公共工事という区分はなく駅北の再開発というくりで考えたときに、管・民の工事を統括する総合的窓口が必要と考えます。お考えをお聞かせ願いたい。

答 企画財政局参与

昨年11月の倉敷市の緑道工事着手に際し、民間工事と市の工事双方の一次連絡先となる総合窓口の開設を、市から駅北事業者に要請致しました。この要請を受け、12月から民間工事現場事務所内に総合窓口が

ならないと思います。

答 建設局長

まず、項目(1)金光船穂倉敷線につきましては、県がイオンモール倉敷西側の水江地内から西阿知町西原地内までの延長1,800mの区間について、今年秋の暫定供用に向けて、整備を進めているところでありま

項目(2)県道倉敷総社線につきましては、浜ノ茶屋から総社市駅前一丁目までの延長約800mの県道ですが、総社市内の区間につきましては全線整備済みであります。残る平田地内から浅原地内までの延長1,800mの区間については、平成23年度末の供用に向けて、整備を進めているところでござ

項目(3)生坂二日市線につきましては、JR山陽本線の北側に位置する市道中庄八王寺線との交差点改良等を除いて、概ね工事が完了しております。市道中庄八王寺線との交差点につきましては、警察及び地元と協議を重ねた結果、市道中庄八王寺線の一部を拡幅し信号機を

設置されこの周辺町内会長に連絡しているところでございますが、民間工事施行者に対し周辺町内への周知徹底を改めてお願いしたいと考えております。

今後の民間工事の進捗と、本年5月頃に着手する予定の「倉敷みらい公園」整備に伴い、倉敷市としまして総合窓口に加えた新たな対策が必要と考えております。そこで、現在、民間工事の施工業者間で実施されている合同協議に市の公園施行業者も参画させることよって、近隣住民の方々からのご意見等に対して迅速・的確に対応する等、安心・安全に工事を遂行できる一体的な体制づくりを要請し、既に合意を得ておりますので、よろしくお願ひします。

質問②主要道路等の整備状況と今後の見通し

倉敷駅周辺のわずかに4kmの中に、年間にイオンモールに40万人、中央病院に300万人、美観地区に300万人、これに加え、イトーヨーカ堂・アウトレットモールに800万人の人が訪れると聞いております。

設置することとなったため現在道路拡幅用地取得のための交渉を行っているところです。項目(4)浜ノ茶屋2丁目交差点につきましては、国道429号と三田五軒屋海岸通線、酒津大島老松町線等7路線が交差する複雑な形状の交差点ですが、どのような形状に改良するのが望ましいか、現在、県と市で協議を行っているところ

項目(5)寿町踏切につきましては、歩行者、自転車と自動車が輻輳していることから通行の円滑化及び安全性の向上を図るため、道路管理者である県が今年冬の完成を目指し、踏切の歩道拡幅を行うこととしております。踏切拡幅工事の工期につきましては、事業主体である県に対し複合型商業施設の開業時期を考慮した工期短縮を要請するとともに、工事を施工するJR西日本に対しても、市と県から強く要請しているところであります。また、商業施設の開業日は現時点では未定であるとお聞きしておりますが、市としては、事業者に対し開業時期の調整を要請しているところでございます。

また、8月には、イオンモールが60店舗の増床計画があると聞いています。

チボリ公園やイオンショッピングモールの開業以降の道路状況を見る中で、停滞と混雑を経験している地元と致しましては、以下に申し述べる路線の整備状況について非常に重要と考えますので、現状と見通しについて答弁をお願いします。項目(1)「県事業」金光船穂倉敷線イオンのつきあたりから水江地内を通り船穂橋へ抜ける道路

項目(2)「県事業」県道倉敷総社線一清音から浅原を抜けて浜ノ茶屋へ出る道路

項目(3)「市事業」生坂二日市線一町トンネルから中庄、平田を通り三田五軒屋海岸通線につながる道路

項目(4)「県事業」三田五軒屋海岸通線の浜ノ茶屋2丁目交差点の改良

倉敷インターからの来場者を考えたとき、6本の道路が複雑に交差することの交差点の改良と、国道429号の大島交差点の渋滞の解消が重要になると考えます。

質問③駅南との連携と事業概要

商業施設の内容については、平成21年8月に「三海二山」等の地域資源の活用やアウトレットモールによる「街おこし・旅おこし」等の大きなテーマが発表され、地主のクラブウサギも地域のために貢献される企業ということで誘致決定したと聞いておりますが、その後どうなったのか、開業まで1年を切りましたので責任ある企業としての説明が求められると思えます。倉敷市としても内容をどこまで把握しているのか、また、この「街おこし・旅おこし」を駅南とどのように連携していくのか、お考えをお聞かせ願いたい。

答 市長

駅北複合型商業施設の事業概要につきましては、コンセプトに変更はないとお聞きしており、1月末の起工式で発表された資料におきましてもイトーヨーカ堂と三井不動産の両社が、倉敷の観光資源と連携を図ることで周辺地域のさらなる活性化に貢

項目(5)「県事業」寿町踏切の対策

倉敷市が行う踏切を渡った昭和宮前線と駅前通りの国道429号線の拡幅工事は、倉敷駅前東土地区画整理事業の中で、イトーヨーカ堂・アウトレットモールオープン予定の11月頃共用予定と聞いていますが、県事業であるJRとの調整を含めた踏切の歩車道の分離及び歩道の拡幅工事が、本当にオープンまで出来るのがネックとなつてくると思ひます。特に、最後に述べました寿町踏切周辺は、現行でも踏切が開いても車は全く進まない、歩行者と車が錯綜し円滑な通行が出来ない等の状況が日常的に発生しております。

大店立地法に届け出されている資料でも、主たるアクセスルートの一つに入っており、南北の交通の要という意味でも非常に重要になつてくると思ひます。開業までに対応が出来ないのであれば、店舗設置者が届け出た誘導計画は成り立たず開業時期の再検討を視野に入れた対応を、民間事業者にお願ひしなければ

敷するとされているところでございます。事業内容につきましては、今後しかるべき時期に公表されることと、現時点では、市も報告は頂いておりません。次に駅南との連携でございますが、倉敷市と致しましては、駅北事業者に対し地元生産者や商業者が物販できる機会の定期的な創出、倉敷の特産・名産を取り扱う店舗やスペースの常設等について、お願ひしてきております。

現在、駅北事業者においては、地元生産者や商業者の方々と出店等について交渉中であると聞いております。

質問④夜間営業による治安の悪化

この施設は駅に隣接していることや、倉敷市が公園を隣に整備すること等から、夜間営業による治安の悪化がかなり心配されます。駅の南には交番が設置されていますが、北側にも交番を設置するか、それにかわる対応を民間事業者と協力して取り組まなければいけないと思ひますが、お



倉敷駅周辺の今後を考える

KCT 特別番組出演

平成23年2月12日(土) 19:00-19:30、KCT特別番組「倉敷駅周辺の今後を考える」に出演し、倉敷駅周辺の近未来像について倉敷市はもつと広域的で大きなビジョンを打ち出すべきであると発言しました。駅南美観地区の伝統と文化を売り物にした観光産業と対照的に駅北は既存の大型商業施設や新しい施設が建設されようとしており、いまや新しい倉敷「ニュー倉敷」が作られようとしています。

今後倉敷は、総社、清音や矢掛等の特に、北への周辺地域に向けて、また、井原鉄道との連携を考えれば、さらに広域に北の玄関口としての役割を見据えての開発が必要ではないかと討論しました。

主要道路の整備状況



東日本大震災で被害に遭われた皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。皆さまのご無事と、一日も早い復旧を心よりお祈りいたしております。

東日本を襲った未曾有の大震災は、まさまさ自然の恐ろしさを私たちに見せつけました。今なおも続く余震、福島原発事故の恐怖、そのような中、西日本に住む私たちはいったい何ができるのか、何をすべきなのか考えずにはいられません。すでに倉敷市は御見舞金として8,000万円を送金し、また、市営住宅を被災された方々に提供しております。今後も息の長い支援を続けることこそが、私たちに出来る唯一のその、何よりも大切なことではないでしょうか。

地域活性化特別委員会副委員長として取り組んでいる、倉敷チボリ公園跡地開発問題につきましては、ほぼ最短で再開発が行われたことをご報告したいと思います。

これからの倉敷駅北地域は、倉敷市中心市街地の発展とにぎわい復活の大きな鍵になることでしょう。また、2,000人から3,000人程度の雇用も見込まれ、倉敷市民に取りましては買利物の選択肢が広がるという面もあります。

これからも、精いっぱい一歩一歩着実に歩んでいきたいと思っております。

倉敷市議会議員 荒木竜二